

法面補修工の作業手順

制定・改定日 2022.2.18

項 目	内 容	留 意 事 項
準 備 工	・作業内容の確認 ・作業人員の確認 ・保護具の点検 ・使用機械、資材、工具の点検	・指示内容確認 ・安全打合せ書による。 ・安全チェックシートの活用。
作業中	・有資格者による作業を行う。 ・重機旋回範囲内は、立入禁止。 ・保護具の着用。 ・クレーンで重量物をおろす時クレーンが転倒する ・吊り荷が落下する ・採石等をもっこ等を使用しおろす ・排水溝取り壊し補修を行う ・超速硬コンクリートで補修する ・法面転圧 ・飛散防止を行う。 ・不安全行動防止。 ・重量物取り扱いに注意する。 ・作業に応じて重量物の固定等行う。 ・作業中の転倒に注意。	・作業前資格証の確認を行う。 ・重機接触事故防止を防ぐ。 ・作業に合った保護具の着用をする。 ・アウトリガーの確実な使用 ・確実な玉掛け及び作業前のワイヤーの点検 ・吊荷の下に入らない ・取り扱い機械の点検 ・確実な硬化養生 ・採石の敷均し30cmで転圧を行う ・運搬中の飛散防止を行う。 ・危険予知を行い、不安全行動を防止する。 ・角材等使用し挟まれ事故を防止する。 ・必要に応じて、重量物の固定できる道具、機械を用意する。 ・作業中、足下の整理整頓を行い安全に作業する。
作業後	・作業箇所の清掃を竹ぼうき等で行う。	・作業箇所に小石など落ちていないか清掃後確認を行う。
後片付け	・使用した道具、機械、余った材料は、トラックに積み込みむ。	・使用した道具等現場に忘れ物が無いか確認をする。

作業編成(標準)			機材		資材		安全器具・保護具	
作業責任者	1	名					ヘルメット	
現場監視員	1	名					反射(自発光)チョッキ	
作業員	2	名～					警笛	

※現場で作業手順を変更する場合は作業を中止し、作業責任者からメンテ名古屋担当者に報告・相談する。

■注意事項(共通の指導事項)

- 1.プレートの確認
- 2.有資格者による、機械作業を行う。
- 3.重機の作業半径内立入禁止。
- 4.積み荷の過積載禁止。
- 5.車輦誘導の徹底。
- 6.手持ち式振動工具については取扱を十分理解し、使用する。
- 7.一人作業の禁止